

令和2年度予算に係る
水道・自然関係公共事業の実施について
～令和新時代・京都府夢実現チャレンジ～

令和2年5月14日
京都府府民環境部
(公営企画課:075-414-4373)
(建設整備課:075-414-5483)
(自然環境保全課:075-414-4378)

【今年度事業の特徴】

- ・公共事業費を当初予算ベースで対前年度比110%確保
- ・事業費総額7.2億円規模の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を活用したライフラインの強靱化を集中的に実施

1 ライフラインの強靱化を推進

安心・安全な地域と暮らしを支えるライフラインの強靱化を図るため大規模災害発生時にも安定的に水道を供給できるよう、老朽化施設の更新・耐震化を図る。

(1) 府営水道施設の更新・耐震化を推進

- ・宇治系管路更新・耐震化の継続 [事業費4.4億円]

水源から浄水場への導水管路及び浄水場はすべて更新又は耐震改修済。浄水場から各受水市町への送水管路の内、老朽化が進む宇治系送水管路を先行して更新・耐震化(令和4年度完成予定)

- ・浄水場施設の更新等 [事業費20.7億円]

宇治浄水場、木津浄水場に続き令和2年度は、乙訓浄水場に非常用自家発電機設備を設置し、府営水道3浄水場すべて大規模災害時における浄水機能の停止を回避

老朽化した宇治浄水場オゾン発生装置を更新することにより、カビ臭物質の除去等、安心安全な水道水の安定供給を継続

他

(2) 市町村水道施設の強靱化を支援

- ・京都府生活基盤施設(水道施設)耐震化等補助金により、市町村の行う耐震化、老朽化対策の取組を支援(9.7億円、6市町)

2 自然公園等の保全と利活用の両立を目指した施設整備

施設の安全性を確保し、ライフサイクルコスト縮減、施設のバリアフリー化を図るため、次の事業に取り組む。

(1) 自然公園の保全と利活用の両立を目指した整備

- ・ 国定公園や自然歩道等において、休憩所や標識を整備
(京都市、綾部市、宮津市、京丹後市、南丹市、宇治田原町、与謝野町)

[事業費0.4億円]

(2) 都市公園施設の安全性確保の推進

- ・ 「丹後海と星の見える丘公園」において、H25に策定した公園施設長寿命化計画を見直し、現在の施設の老朽化状況を把握することで、適正な更新時期を設定し、施設の安全性を確保する。

(宮津市)

[事業費0.1億円]

(単位：箇所、百万円)

区 分	箇所数	事業費 (当初)
水道・工業用水道・電気事業	3	2,654
市町村水道	6	965
自然公園等施設整備事業	5	51
合計 (①)	14	3,670

防災・減災、国土強靱化のための 3ヵ年緊急対策※再掲	6	718
-------------------------------	---	-----

令和元年度当初予算 (②)	3,351
対前年度比 (①/②)	110%

水道・工業用水道・電気事業 3箇所 26億5,409万円

<担当課：建設整備課>

(R1 26億4,545万円)

(内 訳)

水道事業	1箇所	25億1,588万円
		(R1 24億5,674万円)
工業用水道事業	1箇所	1億1,597万円
		(R1 1億8,043万円)
電気事業	1箇所	2,224万円
		(R1 828万円)

- 公営3事業については、大規模地震にも安定的に供給できる体制を整えるため、施設の耐震化及び老朽化対策を計画的に進めています。

☆ 水道事業

○ 管路の更新・耐震化

現状43%の耐震化率にとどまる送水管路については、老朽化対策と整合を図りながら耐震化を計画的に進めています。

特に設置年度が古い宇治系管路を集中的に取り組みしており、令和4年度の完成に向け、引き続き宇治市街地区間及び久御山接続区間の工事を進めます。

【4億4,156万円】

○ 浄水場施設の更新等

老朽化対策を計画的に進めており、令和2年度は、乙訓浄水場の自家発電機設備設置を完成させ非常時の電源確保を図るなど、府営水道の安心・安全を一層向上させます。

【20億7,432万円】

☆ 工業用水道事業

長田野工業用水道については、老朽化対策を計画的に実施しており、令和2年度は、送水ポンプ電動機更新に加えて長田野向け配水管更新詳細設計を継続し、引き続き老朽化対策を進めます。

【1億1,597万円】

☆ 電気事業

大野発電所(水力)については、老朽化対策に計画的に取り組みしており、令和2年度は、排水ポンプの更新工事を行います。

【2,224万円】

市町村水道 6市町 9億6,527万円

<担当課：公営企画課>

うち緊急対策 7億1,827万円

(R1 9市町 6億3,485万円)

- 府民生活を支えるライフラインである水道施設の強靱化を図り、頻発する災害に備えるため、市町村が行う耐震化、老朽化対策等の取組を支援する【京都府生活基盤施設(水道施設)耐震化等補助金】

京都市、福知山市、舞鶴市、南丹市、久御山町、京丹波町

自然公園等施設整備事業 5箇所 5,097万円

<担当課：自然環境保全課> (R1 7,104万円)

(内 訳)

自然公園整備事業 4箇所 4,315万円
(R1 6,504万円)

都市公園整備事業 1箇所 782万円
(R1 600万円)

☆ 自然公園整備事業

令和2年度は、京都丹波高原国定公園内での休憩所や標識の設置をはじめ、引き続き、自然公園の保全と利活用の両立を目指した整備を計画的に進めます。

【4,315万円】

山陰海岸国立公園	京丹後市
丹後天橋立大江山国定公園	宮津市、京丹後市、与謝野町
京都丹波高原国定公園	京都市、綾部市、南丹市
東海自然歩道	宇治田原町

☆ 都市公園整備事業

丹後海と星の見える丘公園において長寿命化計画を見直し、老朽化した施設の現状を把握した上で、適正な更新時期を設定し、施設の安全性の確保を図ります。

【782万円】

丹後海と星の見える丘公園	宮津市
--------------	-----

府営水道宇治系送水管路更新・耐震化事業

(宇治市ほか3市町)

現状43%の耐震化率にとどまる送水管路については、老朽化対策と整合を図りながら耐震化を計画的に進めています。

特に設置年度が古い宇治系管路を集中的に取り組んでおり、令和4年度の完成を目指し、令和2年度は、引き続き宇治市街地区間のシールド内配管工事を進めるとともに、久御山接続区間の管路工事を進めます。

◎主要工事の概要

全体計画	R元までの実績	R2計画
事業期間：H25～R4 宇治系送水管路更新 (併せて耐震化) 管路延長：約10km 総事業費：約90億円	<ul style="list-style-type: none"> 城陽線区間 送水管路更新(約2.6km完成) 宇治市街地区間 シールド(約3.6km)掘進完了 久御山接続区間 送水管路更新(約2.5kmの内、約1.4km) 事業費：約55.4億円	<ul style="list-style-type: none"> 宇治市街地区間 シールド内配管工事 久御山接続区間 送水管路更新 事業費：約4.4億円

◎事業効果

浄水場から各受水市町へ水を運ぶ送水管路の更新・耐震化を進めることで、大規模地震時にも安定した送水機能を確保し、府民のライフラインとしての府営水道の安心・安全を一層向上させます。

なお、原則として耐震管への布設替えとなることから、莫大な費用と長期の事業期間が必要なため、計画的に実施することとし、緊急性の高い宇治系管路については、早期の完成を図ります。

<府営水道送水管路の状況>

送水管路	76km
耐震管	33km
非耐震管	43km
うち経年管区間	10km



問い合わせ先：建設整備課 (075-414-5483)

府営水道施設更新等事業

(宇治市・木津川市・京都市西京区)

府営水道の浄水場等について、老朽化対策等を実施することで、安定給水の向上を図ります。設備は更新基準年数を設定し、維持管理で蓄積したデータや機能診断結果により、個別に更新要否を判断しながら、順次計画的に更新を行います。

令和2年度は、災害時の電源喪失に備えて乙訓浄水場の自家発電機設備設置を完成させます。また、宇治浄水場、木津浄水場の機械設備更新工事を実施します。

◎主要工事の概要

全体計画	R元までの実績	R2計画
事業期間：R元～R6 《宇治浄水場》 活性炭処理設備更新 オゾン発生装置更新 薬品注入設備更新 他 《木津浄水場》 ろ過池機械設備更新 取水ポンプ設備更新 他 《乙訓浄水場》 中央監視制御装置更新 自家発電設備設置 他 総事業費：約 93億円	《宇治浄水場》 沈殿池機械設備更新 他 《木津浄水場》 薬品注入設備更新 他 《乙訓浄水場》 中央監視制御装置更新 事業費：約9.9億円	《宇治浄水場》 オゾン発生装置更新 他 《木津浄水場》 取水ポンプ設備更新 他 《乙訓浄水場》 中央監視制御装置更新 自家発電設備設置 他 事業費：約20.7億円

◎事業効果

宇治浄水場、木津浄水場に続いて乙訓浄水場に、大規模災害時に長時間・広域で停電した場合でも、電源喪失による浄水機能の停止を回避する非常用自家発電機設備を設置します。また、老朽化の著しい設備を更新することにより、安定的かつ効率的な浄水処理を継続します。

このような対策を実施することで府営水道の安心・安全を一層向上させます。

宇治浄水場



オゾン発生装置

木津浄水場



取水ポンプ棟



取水ポンプ

乙訓浄水場



自家発電機設備 (イメージ)



中央監視制御装置

工業用水道施設更新事業

(福知山市・綾部市)

長田野・綾部工業団地の36の事業所等へ工業用水を給水する長田野工業用水道施設の老朽化対策を計画的に実施し、併せて耐震化を実施することで、安定給水の向上を図ります。

令和2年度は、送水ポンプ電動機更新に加えて長田野向け配水管更新を継続し、引き続き老朽化対策を進めます。

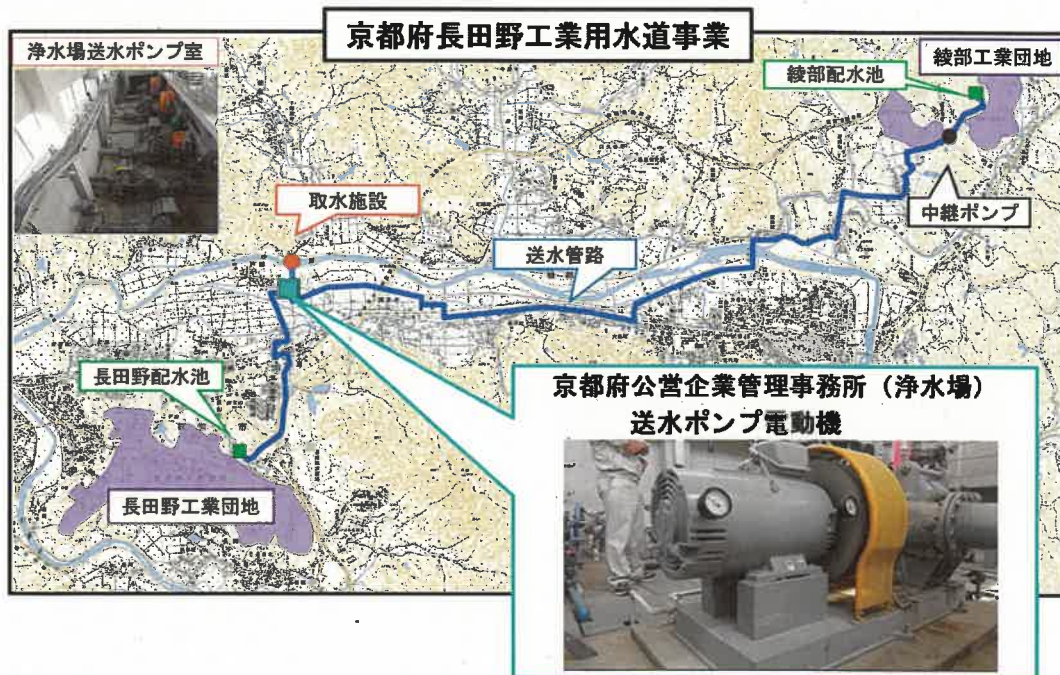
◎主要工事の概要

	全体計画	R元までの実績	R2計画
設備更新・老朽化対策 管路更新・耐震化	事業期間：H30～R9		
	ポンプ設備更新 薬品注入設備更新 電気・計装設備更新 他	ポンプ設備工事 沈殿池機械設備工事 電気・計装設備工事	送水ポンプ電動機更新 他
	送水管路更新(約1.1km) (併せて耐震化)	送水管路更新(約1.1km) H30供用開始	長田野向け配水管 詳細設計 一式
	総事業費：約16.6億円	事業費：約2.3億円	事業費：約1.2億円

◎事業効果

老朽化の著しい工業用水道設備を計画的に更新します。また、設置年度が古く耐震性も低い長田野向け配水管路の更新・耐震化の設計を継続します。

このような対策を実施することで産業拠点のライフラインとしての工業用水道の信頼性を一層向上させます。



問い合わせ先：建設整備課 (075-414-5483)

大野発電所施設更新等事業

(南丹市美山町)

大野発電所（水力発電）について、昭和36年5月に営業運転を開始以来57年を経過していることから計画的に更新等を行います。

令和2年度は、主に排水ポンプ更新工事を行います。

また、大野ダムでは、令和3年度からの事前放流の本格的な運用に向けて、支障となる発電取水用除塵設備などの施設改良を実施します。

◎主要工事の概要

全体計画	R元までの実績	R2計画
事業期間：H22～R2 圧油装置更新工事 特別高圧引込設備更新工事 デジタルガバナ盤更新工事 電磁弁更新工事 他	圧油装置更新工事 特別高圧引込設備更新工事 デジタルガバナ盤更新工事 電磁弁更新工事 他	排水ポンプ更新工事 電灯設備実施設計 一式
総事業費：約6.0億円	事業費：約5.8億円	事業費：約0.2億円

◎事業効果

大野発電所では、水力発電所の排水機能の信頼性確保が図れるよう、老朽化の著しい排水ポンプを更新します。

このような対策を実施することで安定した電力の供給を行います。



大野発電所概要図

問い合わせ先：建設整備課 (075-414-5483)